



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月27日

上場会社名 株式会社 不二家  
 コード番号 2211 URL <https://www.fujiya-peko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 宣行  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 総務人事本部長 (氏名) 佐野 正樹  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5978-8100

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	25,362	4.1	938	532.9	1,168	334.4	611	—
2020年12月期第1四半期	24,370	△7.2	148	△77.7	268	△63.3	31	△90.9

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 1,195百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △158百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	23.72	—
2020年12月期第1四半期	1.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2021年12月期第1四半期	69,768		50,884		69.9
2020年12月期	71,367		50,284		67.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 48,796百万円 2020年12月期 48,235百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	2.2	400	39.2	500	12.8	50	—	1.94
通期	101,000	1.9	2,800	12.1	3,100	2.1	1,300	24.3	50.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	25,784,659 株	2020年12月期	25,784,659 株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	9,708 株	2020年12月期	9,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	25,775,002 株	2020年12月期1Q	25,775,097 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年1月1日～3月31日）におけるわが国の経済は、世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスの影響により、極めて厳しい状況となりました。

食品業界においては、外出や会食の自粛があり、特に飲食店や物販店では大きな影響を受け、厳しい経営環境となっております。

このような状況下にあつて当社グループは、お客様に、より良い商品と最善のサービスを提供できるよう従業員の健康の維持管理をはかりつつ、巣ごもり消費など新しい生活様式に対応した営業施策を絶えず実行し、売上と利益の確保につとめてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、253億62百万円（対前年同期比104.1%）となり、コロナ禍の厳しい状況ではありましたが、単体洋菓子の好調な売上もあり、前年同期の実績を上回ることができました。利益面でも営業利益は9億38百万円（対前年同期比632.9%）、経常利益は11億68百万円（対前年同期比434.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億11百万円（対前年同期比1,951.8%）と、増益とすることができました。

当社グループのセグメントの概況は次のとおりであります。

		当第1四半期連結累計期間		前第1四半期連結累計期間		対前年同期比	増減
		2021年1月1日から 2021年3月31日まで		2020年1月1日から 2020年3月31日まで			
		売上高	構成比	売上高	構成比		
洋菓子事業		百万円	%	百万円	%	%	百万円
	洋菓子	6,195	24.4	5,800	23.8	106.8	395
	レストラン	978	3.9	1,227	5.0	79.7	△249
	計	7,173	28.3	7,028	28.8	102.1	145
製菓事業	菓子	16,357	64.5	15,443	63.4	105.9	914
	飲料	1,137	4.5	1,146	4.7	99.2	△8
	計	17,495	69.0	16,590	68.1	105.5	905
その他		693	2.7	751	3.1	92.2	△58
合計		25,362	100.0	24,370	100.0	104.1	992

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

<洋菓子事業>

当社単体の洋菓子においては、洋菓子チェーン店にて「おうち時間スイーツ応援」と題し、産地・品種にこだわった原料を使用した新製品や人気製品を拡販する施策を週替わりで実行しております。同時に、特に若年層に向けた販売促進活動を展開し新規顧客の獲得にもつとめております。その結果、客数が増加し、売上も前年同期の実績を上回ることができました。なお、当第1四半期連結会計期間末の不二家洋菓子店の営業店舗数は前年同期差124店増の950店となっております。

広域流通企業との取り組みについては、生産性の高い製造ラインを活用したシュークリームやチョコレートケーキなどの製品提案を積極的に行い、前年同期を上回る売上とすることができました。

また、好調な売上のもと販売管理費の抑制につとめ、利益面でも前年同期の実績を上回ることができました。

(株)不二家神戸（2021年4月1日付で(株)スイートガーデンから商号変更）では、ギフト需要の減少等により、チェーン店は苦戦しておりましたが、この対策として、不二家ブランドへの転換を進め、不二家製品の品揃えを充実させて売上の回復に取り組んでおります。利益面では物流費・労務費の改善により、前年同期を上回る実績とすることができました。

(株)ダロワイヨジャポンでは、積極的な販売促進活動のもと、主力製品であるマカロンの売り込みをはかり、インターネット通販等にも力を入れたことにより売上は前年同期の実績を上回ることができました。利益面でも販売管

理費の抑制により、着実に改善を進めることができ、前年同期の実績を上回ることができました。

この結果、洋菓子類の売上高は、61億95百万円（対前年同期比106.8%）となりました。

レストラン事業では、主力店舗を含む一部店舗の休業や営業時間短縮等の影響により、売上高は9億78百万円（対前年同期比79.7%）と、前年同期の実績を下回りました。このような中、好調なケーキ類の拡販や、料理のテイクアウトシステムを導入して売上確保をはかっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における洋菓子事業全体の売上高は71億73百万円（対前年同期比102.1%）となりました。

#### <製菓事業>

当社単体の菓子においては、雇用の縮小の影響もあり、個人消費型製品の売上が伸び悩み、前年同期の売上を上回るには至りませんでした。これに対し、販売が好調な「カントリーマアム チョコまみれ」の生産体制を強化し、需要に合わせた包装形態も取り揃えることにより、一層の販売伸長をはかっております。また、3月に新発売の「NEXT MOVE ONチョコレート、OFFチョコレート」はTVCMやSNSでの販促効果もあって、販売が好調に推移しており、さらなる拡販につとめてまいります。

利益面では、生産性の向上、販売管理費の抑制等により、前年同期の実績を上回ることができました。

不二家（杭州）食品有限公司では、前年同期に工場の操業停止がありましたが、新型コロナウイルス感染症の抑え込みから急速に現地経済が回復し、人気のポップキャンディの販売が好調に推移しました。また、インターネット通販の拡大をはかるなどの施策も進めた結果、売上・利益ともに前年同期の実績を上回ることができました。

この結果、製菓事業における菓子の売上高は、163億57百万円（対前年同期比105.9%）となりました。

飲料については、外出自粛による自販機売上の減少や店頭での販促活動の縮小が大きく影響しており、売上高は11億37百万円（対前年同期比99.2%）と前年同期の実績を達成することはできませんでした。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における製菓事業全体の売上高は、174億95百万円（対前年同期比105.5%）となりました。

#### <その他>

その他事業は、キャラクターグッズ販売及びライセンス事業、不動産賃貸事業並びに(株)不二家システムセンターの受注請負、データ入力サービスなどの事務受託業務であり、売上高は、不動産賃貸収入の減少により6億93百万円（対前年同期比92.2%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は337億56百万円で、主に受取手形及び売掛金の減により前連結会計年度末に比べ18億62百万円減少いたしました。固定資産は360億11百万円で、主に有形固定資産の増により、前連結会計年度末に比べ2億63百万円の増加となりました。この結果、総資産は697億68百万円で前連結会計年度末に比べ15億98百万円減少いたしました。

また、流動負債は150億5百万円で、主に支払手形及び買掛金や未払金の減により前連結会計年度末に比べ21億37百万円減少いたしました。固定負債は38億78百万円で、主に長期借入金の返済等により前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。

この結果、負債は合計188億83百万円で、前連結会計年度末に比べ21億98百万円減少いたしました。

純資産は508億84百万円で、主に利益剰余金や為替換算調整勘定の増により前連結会計年度末に比べ5億99百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年2月9日に発表した予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,943	19,739
受取手形及び売掛金	13,196	8,276
商品及び製品	3,567	2,949
仕掛品	379	408
原材料及び貯蔵品	1,991	1,904
その他	811	745
貸倒引当金	△271	△267
流動資産合計	35,619	33,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,043	7,293
機械装置及び運搬具（純額）	9,982	9,851
土地	3,647	3,647
リース資産（純額）	832	793
その他（純額）	1,403	1,585
有形固定資産合計	22,909	23,170
無形固定資産		
その他	1,953	1,893
無形固定資産合計	1,953	1,893
投資その他の資産		
投資有価証券	6,518	6,544
繰延税金資産	1,335	1,381
敷金及び保証金	2,114	2,112
退職給付に係る資産	246	250
その他	834	815
貸倒引当金	△164	△156
投資その他の資産合計	10,885	10,947
固定資産合計	35,748	36,011
資産合計	71,367	69,768

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,988	5,027
短期借入金	1,222	1,157
1年内償還予定の社債	90	-
リース債務	332	299
未払金	5,321	4,655
未払法人税等	908	501
賞与引当金	341	780
その他	2,938	2,584
流動負債合計	17,142	15,005
固定負債		
長期借入金	108	64
リース債務	490	456
繰延税金負債	63	63
退職給付に係る負債	2,390	2,400
長期末払金	3	3
その他	882	888
固定負債合計	3,939	3,878
負債合計	21,082	18,883
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,280	18,280
資本剰余金	4,065	4,065
利益剰余金	25,763	25,988
自己株式	△18	△18
株主資本合計	48,090	48,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186	214
為替換算調整勘定	△0	322
退職給付に係る調整累計額	△41	△55
その他の包括利益累計額合計	144	481
非支配株主持分	2,049	2,087
純資産合計	50,284	50,884
負債純資産合計	71,367	69,768



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	24,370	25,362
売上原価	12,876	13,029
売上総利益	11,493	12,332
販売費及び一般管理費	11,345	11,393
営業利益	148	938
営業外収益		
受取利息	16	30
受取配当金	25	14
持分法による投資利益	70	86
助成金収入	-	89
その他	18	29
営業外収益合計	131	250
営業外費用		
支払利息	3	2
その他	6	18
営業外費用合計	10	20
経常利益	268	1,168
特別利益		
固定資産売却益	0	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産廃棄損	15	7
災害損失	-	17
特別損失合計	15	25
税金等調整前四半期純利益	253	1,148
法人税、住民税及び事業税	230	460
法人税等調整額	△46	△43
法人税等合計	183	417
四半期純利益	69	730
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	119
親会社株主に帰属する四半期純利益	31	611

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	69	730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	20
為替換算調整勘定	△179	450
退職給付に係る調整額	△8	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	6
その他の包括利益合計	△228	464
四半期包括利益	△158	1,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△145	948
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	247

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,028	16,590	23,618	751	24,370	—	24,370
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	137	137	136	273	△273	—
計	7,028	16,727	23,755	887	24,643	△273	24,370
セグメント損益(△は損失)	△434	1,260	825	186	1,011	△863	148

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△863百万円には、その他の調整11百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△874百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	洋菓子事業	製菓事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,173	17,495	24,669	693	25,362	—	25,362
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	141	141	135	276	△276	—
計	7,173	17,637	24,810	828	25,639	△276	25,362
セグメント損益(△は損失)	△198	1,932	1,734	130	1,865	△926	938

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターグッズ等の通信販売、ライセンス事業、不動産事業及び事務受託業務等を含んでおります。

2 セグメント損益(△は損失)の調整額△926百万円には、その他の調整21百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△948百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用であります。

3 セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。